

〈資料提供〉

令和7年12月24日

文化観光スポーツ部文化振興課

担当：坪田、裕

TEL：076-225-1371（内線 3846）

## 「加賀百万石文化めぐり（冬編）リーフレット」の発行について

兼六園周辺文化の森では、各文化施設が連携し、年間を通して展覧会やイベントを開催する「加賀百万石文化めぐり」を4月1日から開催しております。今回その冬編として、令和8年1月から3月に開催する展覧会やイベントを掲載したリーフレットを発行しました。

### 1 主な展覧会等

#### （1）令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨 復興支援特別展

「ひと、能登、アート。」

復興を支援する想いを込めた展覧会。東京国立博物館をはじめ都内を中心とした美術館・博物館などが、所有する「文化財（アート）」を自ら選び、それぞれのメッセージを託して出品しています。（県立美術館は終了）

会期・会場 12月9日（火）～3月1日（日） 国立工芸館

12月13日（土）～3月1日（日） 金沢21世紀美術館

※県立美術館は12月21日（日）で終了

観覧料 国立工芸館：同時開催企画展「工芸と天気展」の観覧券で鑑賞

金沢21世紀美術館：無料

#### （2）「工芸と天気展 ―石川県ゆかりの作家を中心に―」

北陸の天気は、漆や金箔、九谷焼や加賀友禅などの工芸技法に影響をもたらしてきました。工芸と天気の関わりをテーマに、石川県ゆかりの作家の作品を中心に展示します。

会期・会場 12月9日（火）～3月1日（日） 国立工芸館

観覧料 1,200円（一般）ほか

#### （3）「没後40年 鴨居玲展 ―見えないものを描く―」

鴨居の没後40年を記念した回顧展。初出の挿絵、素描を含む約170点で、人間の本質を描こうとした画業を紹介します。

会期・会場 2月11日（水・祝）～3月15日（日） 県立美術館

観覧料 1,000円（一般）ほか

### 2 主なイベント

「尊経閣文庫分館 講座&ギャラリートーク」

毎回テーマを変え、学芸員が加賀藩前田家の文化政策や尊経閣文庫の所蔵品などについて分かりやすく解説します。

日時 1月17日（土）、2月14日（土）、3月7日（土）

会場 県立美術館 講義室・コレクション展示室

料金 290円（高校生以下、美術館友の会会員無料）

※その他イベント等につきましては、添付のリーフレットをご参照願います。



兼六園周辺文化の森



JAPAN CULTURAL EXPO 2020

# 加賀百万石 文化めぐり

国立工芸館、石川県立美術館、石川県立歴史博物館  
など兼六園周辺の18の文化施設を掲載

2026  
1.1(木) ▶ 3.31(火)

冬編



**P 文化施設共用駐車場**  
国立工芸館、県立美術館、県立能楽堂、いしかわ赤レンガミュージアム、いしかわ生活工芸ミュージアムにお越しの方は無料で利用できます。

金沢くらしの博物館  
(小立野方面)  
石川県立図書館  
(兼六園方面より車で7分)  
崎浦・県立図書館口

**石川県立美術館**  
石川ゆかりの美術工芸作品が揃う  
石川県文化財保存修復工房・石川県立美術館広坂別館  
修復技術者の技が光る！

**国立工芸館**  
国内外の近現代工芸コレクションが充実！

**いしかわ赤レンガミュージアム**  
石川県立歴史博物館  
石川の歴史と文化を体感しよう！  
加賀本多博物館  
本物の武士の姿を知ろう！

**石川県立能楽堂**  
世界最古の舞台芸術「能楽」に触れよう！

**いしかわ生活工芸ミュージアム**  
石川県の伝統的工芸品が集結！



金沢駅から兼六園周辺へのアクセスは、



【金沢駅兼六園口(東口)より】・3番、8番乗り場発着バス、もしくは「城下まち金沢周遊バス」乗車「広坂・21世紀美術館」下車・6番乗り場発着バス(柳橋行きを除く) 乗車「兼六園下・金沢城」もしくは「出羽町」下車



金沢駅より約10分

お問い合わせ

兼六園周辺文化の森等活性化推進実行委員会(石川県文化観光スポーツ部文化振興課内)  
☎076-225-1371(平日9:00~17:00)  
<https://hot-ishikawa.jp/kenrokuen-bunkanomori/>  
後援:(公社)石川県観光連盟



公式HP



公式 X



公式Instagram



国立工芸館 金沢21世紀美術館

文化財(アート)がつなぐ。  
Art for the Noto Peninsula

令和6年能登半島地震・令和6年奥能登豪雨 復興支援特別展  
ひと、能登、アート。

〈国立工芸館〉

12.9〔火〕～3.1〔日〕

〈金沢21世紀美術館〉

12.13〔土〕～3.1〔日〕

令和6年1月に発生した能登半島地震、さらに9月の奥能登地域における豪雨災害からの復興を支援する想いを込めた展覧会です。東京国立博物館をはじめ、その趣旨に賛同する博物館・美術館などが、所有する「文化財(アート)」を自ら選び、それぞれのメッセージを託して出品します。



▲重要文化財〈遮光器土偶〉  
青森県つがる市木造亀ヶ岡出土  
縄文時代(晩期)・前1000～前400年  
東京国立博物館蔵  
(国立工芸館で展示)

◀横尾忠則(2023-06-27)2023年  
東京国立博物館蔵  
(金沢21世紀美術館で展示)

観覧料:国立工芸館

同時開催企画展「工芸と天気展」の観覧券でご鑑賞いただけます。

金沢21世紀美術館 無料

本展以外の展覧会の観覧には別途チケット購入が必要です。

国立工芸館 ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

※県立美術館(終了) 11.15(土)～12.21(日)

県立美術館

鴨居玲が生涯をかけて描いた  
「人間」に迫る

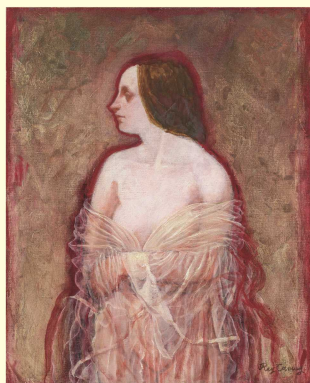
没後40年 鴨居玲展 - 見えないものを描く -

2.11〔水・祝〕～3.15〔日〕

青年期を金沢で過ごし、生涯をかけて「人間とは何か」を描いた画家・鴨居玲。描かれた様々な人物は、「人間の心と心の関係」に興味をもつ鴨居にとって重要な題材だった。鴨居の没後40年を記念し、回顧展では初出の挿絵、素描を含む約170点で、人間の本質を描こうとした画業を紹介する。



鴨居玲《肖像》1985年 個人蔵



鴨居玲《白い人》1980年 ひろしま美術館蔵

関連  
イベント

シアターカンパニーtarinainanikaによる  
上映+パフォーマンス「鴨居玲 オマージュ ～ドラマを描き出す身体」  
2月22日(日)①11:00～ ②13:30～ 会場:県立美術館ホール  
ギャラリートーク  
2月15日(日)、3月1日(日)・8日(日)・15日(日)13:30～(30分程度)  
会場:県立美術館 企画展示室  
コラボスイーツの販売

観覧料:1,000円(一般)ほか

県立美術館 ☎076-231-7580

国立工芸館

人間国宝の作品にも注目!

移転開館5周年記念 令和6年能登半島地震復興祈念  
工芸と天気展

ー石川県ゆかりの作家を中心にー

12.9〔火〕～3.1〔日〕

工芸と天気の関わりをテーマに、石川県ゆかりの作家の作品を中心に展示します。北陸の天気は、漆や金箔、九谷焼や加賀友禅などの工芸技法に影響をもたらしてきました。作家たちがとらえた移ろいゆく空もよう、春の息吹を感じさせる作品を通して、北陸の天気のもとで育まれた表現をお楽しみください。



▲番浦省吾《双象》1972年 国立工芸館蔵

◀寺井直次《金胎蒔絵水指 春》1976年  
国立工芸館蔵 撮影:エス・アンド・ティ フォト

観覧料:1,200円(一般)ほか 国立工芸館 ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)

金沢21世紀美術館

日本発のマンガ・アニメ文化の  
文化的波及を体感

江康泉 電気心音



Kongkee 《Singer》2018  
© Kongkee, courtesy of the artist

10.18〔土〕～3.22〔日〕

マンガ、アニメーション、絵画、インスタレーション、パフォーマンスといった多様な領域を横断して、東洋の古典文学や思想、歴史的モチーフを参照しながら創作活動をするアーティスト江康泉の個展。江が描くアジアの歴史と文化に根ざした未来像「アジア・フューチャリズム」を紹介。

関連  
イベント

「キュレーターによるギャラリートツアー」 無料・申込不要  
1月24日(土)、2月7日(土)、2月21日(土)、3月7日(土)、3月22日(日)  
13:30～13:50  
言語:日本語、英語、中国語(普通话)  
集合場所:チケットカウンターの裏

観覧料:無料

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800



# EXHIBITION

## 企画展「透明標本と図鑑」

11.16[日]～3.1[日]

美しく不思議な生き物の世界を、  
見て・読んで・学ぼう

「透明標本」とは、小さな生き物の骨格を調べるために生み出された技法です。透明標本作家・富田伊織氏の作品をとおして、生物の分類や身体のしくみについて解説するとともに、図書館が所蔵する様々な図鑑も展示します。

観覧料：無料

県立図書館 ☎076-223-9565(ガイダンス番号③)



## コレクション展示

### 「小袖雛形 武家のキモノのデザイン画」

12.19[金]～3.17[火]

お好みの柄はありますか？

江戸時代後期、上流階級の女性たちの着物は友禅染や刺繍で表した模様で華やかに彩られました。本展では、本多家の女性たちの着物の注文に用いられた絵柄や模様のデザイン画「雛形(ひながた)」をご紹介します。

観覧料：400円(一般)ほか

加賀本多博物館 ☎076-261-0500



雛形(菊水に御所車文様・部分)

## ひな飾り展～ひな道具～

2.14[土]～4.12[日]

江戸時代から昭和にかけてのひな人形を、ひな道具などの移り変わりに注目して紹介します。また、記念撮影スポットとして多数のひな人形を飾った豪華なひな段もあります。

観覧料：310円(一般)ほか

金沢くらしの博物館

☎076-222-5740



記念撮影スポット

愛らしいひな人形たち

## 他にもいっぱい！

## 主な展覧会・展示

国立工芸館 ☎050-5541-8600(ハローダイヤル)  
ルネ・ラリック展～ガレ、ドームから続く華麗なるフランスの装飾美術～  
3月20日(金・祝)～6月14日(日)

県立美術館 ☎076-231-7580

「加賀藩の美術工芸Ⅱ」【前田育徳会尊経閣文庫分館】

「茶道美術名品展」【古美術】

「書之美」【近現代書】

「優品選」【近現代絵画・彫刻】

「優品選／新春を寿ぐ」【近現代工芸】

12月27日(土)～2月2日(月)

「近代の日本画～橋本雅邦・山元春挙・川端玉章～」

【前田育徳会尊経閣文庫分館】

特別展示「仏教の絵画」【古美術】

「優品選」【近現代絵画・彫刻】

「花の器」【近現代工芸】

2月7日(土)～3月15日(日)

石川近代文学館 ☎076-262-5464

石川近代文学館出張展示「文学に描かれたいしかわ」

3月3日(火)～3月10日(火)

【会場・共催：しいのき迎賓館】

県立歴史博物館 ☎076-262-3236

ゴジラ博in金沢 1月17日(土)～3月22日(日)

加賀本多博物館 ☎076-261-0500

小特集「東海道五十三次 I 日本橋～箱根」

12月19日(金)～3月17日(火)

春季特別展

3月20日(金・祝)～6月16日(火)

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

和紙をつくる。和紙をつかう。 12月19日(金)～3月9日(月)

野に遊ぶ工芸 3月13日(金)～5月11日(月)

釣りびと日和 3月13日(金)～5月11日(月)

しいのき迎賓館 (☎県文化振興課 076-225-1371)

きらめく！アート展(いしかわ障害者アート展)

1月27日(火)～2月4日(水)

しいのき迎賓館 ☎076-261-1111

末松智金沢城復元画展

2月7日(土)～2月15日(日)

百万石つばき展

3月6日(金)～3月8日(日)

令和7年度石川県立山中漆器産業技術センター作品展

3月13日(金)～3月22日(日)

令和7年度石川県立九谷焼技術研修所 卒業・修了制作展

3月24日(火)～3月30日(月)

県立図書館 ☎076-223-9565(ガイダンス番号③)

企画展「能登の里山里海～ふたたびトキがすむ里山へ～」

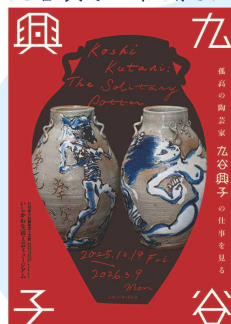
3月10日(火)～7月5日(日)

金沢21世紀美術館 ☎076-220-2800

SIDE CORE Living road, Living space / 生きている道、生きるための場所

10月18日(土)～3月15日(日)

九谷興子の軌跡をたどる



12.19[金]～3.9[月]

## 孤高の陶芸家 九谷興子の仕事を見る

能美市根上中学校の陶壁などを手掛けた陶芸家・九谷興子。大胆な造形と絵画的感性で、独自の陶芸表現を切り拓いたその生涯を、作品から辿ります。

観覧料：18歳以上：260円、65歳以上：210円、

17歳以下：100円

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

没後4年／新刊出版記念 出張展示

## 「芥川賞作家・ 西村賢太と石川」

1.29[木]～2.11[水・祝]



関連  
イベント

トーク&朗読の会

2月7日(土)14:00～15:30

西村賢太が藤澤の墓参について書いた「昼寝る」の朗読と、苦楽を共にし、多くの西村作品にも登場する担当編集者から西村の素顔をお話していただきます。

会場：県立図書館2階 研修室 定員：30名(先着順)

申込：1月7日(水) 9:00～ 電話にて・平日のみ 共催：県立図書館

無料・要申込



西村賢太のアタッシュケース

石川近代文学館 ☎076-262-5464

## 能扇－麗しの意匠－

1.9[金]～3.22[日]

本展では能楽を支えてきた扇の美しさをご紹介します。

当館所蔵扇の復元、併せて元禄十六年(1703年)に創業した能扇の専門店・十松屋福井扇舗の扇と当館所蔵能装束との共演をお楽しみください。

観覧料：310円(一般)ほか

金沢能楽美術館 ☎076-220-2790

扇に宿る、能の美と匠の技



牡丹唐草文鬼扇(ぼたんからくさもんおにおうぎ)

明治時代・19世紀 金沢市指定文化財

金沢能楽美術館

アペルト20 津野青嵐 共にあれない体  
10月18日(土)～4月12日(日)

金沢ふるさと偉人館 ☎076-220-2474

特別展「能登の殿様、世界に挑む－畠山一清と国産ポンプ－」

12月20日(土)～3月1日(日)

子ども作品展 「第21回 名前－文字展(前期)」

2月14日(土)～3月1日(日)

子ども作品展 「第21回 名前－文字展(後期)」

3月20日(金・祝)～3月29日(日)

中村記念美術館 ☎076-221-0751

企画展「時代をかける馬[同時開催]宝尽くしの工芸」

12月6日(土)～2月15日(日)

企画展「屏風、掛軸、巻子の世界(仮)」

2月21日(土)～4月19日(日)

鈴木大拙館 ☎076-221-8011

企画展「大拙、詩をつぐ」 10月11日(土)～1月25日(日)

金沢くらしの博物館 ☎076-222-5740

企画展「はかる道具」 11月29日(土)～2月8日(日)

前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561

収蔵品展「デジタルミュージアムと収蔵品」

2月1日(日)～3月22日(日)

令和7年度テーマ展「知行と禄」

4月26日(土)～3月22日(日)



# EVENT

## 尊経閣文庫分館 講座&ギャラリートーク

1.17[土]、2.14[土]、3.7[土] 13:30~15:00

有料・要申込

毎回テーマを変え、学芸員が加賀藩前田家の文化政策や尊経閣文庫の所蔵品などについて分かりやすく解説します。

料金: 290円(高校生以下、美術館友の会会員無料)

申込: Web申込フォーム(先着順) 定員: 各回40名

会場: 県立美術館 講義室・コレクション展示室

お問い合わせ: 県文化振興課 ☎076-225-1371



## 金沢芸妓の舞

1.26[月]、2.4[水]、16[月]、3.2[月]、3[火]、  
4[水]、5[木]、9[月]、10[火]、11[水]、12[木]、27[金] 14:00~15:00

有料・要申込

金沢芸妓による踊りや笛、三味線などの演奏、お客様とのお座敷遊び体験を披露する特別公演。茶屋文化や金沢芸妓に関する説明・解説付き。

料金: 個人1,500円、団体1,200円(15名以上)

チケット取扱: 電話、メール、Webから申込可能  
(公演前日まで申込受付)

会場: 県立音楽堂 和室

お問い合わせ: 芸妓の技能向上実行委員会 ☎076-225-1372



## 令和7年度県立歴史博物館館長講演会 豊臣秀吉の「唐入り」と前田利家

3.7[土] 13:30~15:00

無料・要申込

県立歴史博物館館長・藤井譲治による年に1度の特別講演会。江戸時代初期の政治史について最新の研究成果に基づき講義します。

定員: 50名(応募多数の場合は抽選)

申込: HPの「イベント参加申込フォーム」または往復はがきにイベント名・

お名前(備考欄に参加者全員)・ご住所・電話番号を記載。

締切: 2月24日(火)必着 会場: 県立歴史博物館

お問い合わせ: 県立歴史博物館 ☎076-262-3236



藤井 譲治  
(県立歴史博物館館長)

## 金春流×宝生流 ~華の競演~

3.20[金・祝] 13:00~16:45(12:00開場)

有料

金春流と宝生流による対談及び仕舞の実演、能2番(金春流1番、宝生流1番)を上演します。

料金: 前売券5,000円、当日5,500円(高校生以下無料)

チケット取扱: 県立能楽堂、県立音楽堂チケットボックス、香林坊大和プレイガイド、アクティビティジャパン

会場: 県立能楽堂

お問い合わせ: 県立能楽堂 ☎076-264-2598



提供: (公社) 金沢能楽会  
撮影: 辻井清一郎

## 冬の観能の夕べ

1.24[土]、31[土]、2.7[土]、14[土]、28[土] 14:30~16:30頃

有料

【体験】1/31狂言、2/14囃子、2/28謡・仕舞 【公演】能、狂言、仕舞各1番

料金: 【体験】無料・要申込 【公演】1,500円(高校生以下無料)

対象: どなたでも 定員: 【体験】各回20名程度

チケット取扱: 県立能楽堂、県立音楽堂チケットボックス、金沢能楽美術館、香林坊大和プレイガイド、アクティビティジャパン

体験申込: 県立能楽堂へ電話予約

会場: 県立能楽堂

お問い合わせ: 県立能楽堂 ☎076-264-2598

提供: (公社) 金沢能楽会



## 「金沢城・兼六園四季物語」冬の段(ライトアップ)

2.7[土]、14[土]、21[土]、28[土]

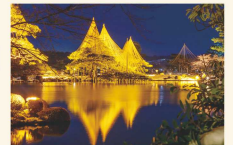
18:00~20:45※閉園は21:00

無料・申込不要

兼六園・金沢城公園をライトアップし、幻想的な空間を演出します。園内でのコンサートなど特別企画も実施します。

会場: 金沢城公園 兼六園

お問い合わせ: 石川の四季観光キャンペーン実行委員会(県観光戦略課内) ☎076-225-1542



1.11[日] 学研の図鑑LIVE編集長に聞く!

無料・Web申込(先着順)

図鑑づくりのひみつ

13:30~15:00

県立図書館 ☎076-223-9565(ガイダンス番号③)

1.11[日] 対話で! 作品鑑賞会

要観覧料・申込不要

いずれも11:00~11:30

3.8[日] 県立美術館 ☎076-231-7580

1.20[火] 寒糊炊き 9:30~15:00

無料・申込不要

県立美術館広坂別館 ☎076-221-8810

1.24[土] 冬の観能の夕べ プレ講座

無料・要申込

2.7[土] 各日12:30~13:30

金沢能楽美術館 ☎076-220-2790

1.25[日] ギャラリートーク 14:00~14:30

要観覧料・申込不要

加賀本多博物館 ☎076-261-0500

1.31[土] きらめく! アート展(いしかわ障害者アート展)

無料・申込不要

~2.1[日] きらめくアート~切り絵で遊ぼう~

各日10:00~12:00、13:00~15:00 会場: しいのき迎賓館

県文化振興課 ☎076-225-1371

2.7[土] 冬季特別講座「中世加賀国の環境史(仮)」

有料・要申込

13:30~15:00 会場: 近江町交流プラザ 講師: 黒田智氏

前田土佐守家資料館 ☎076-233-1561

2.12[木] 令和7年度後期古文書講座[入門編]

無料・要申込(定員50名)

26[木] 各日13:30~15:00

県立歴史博物館 ☎076-262-3236

2.14[土] れきはくゼミナール 各回13:30~15:00

無料・申込不要

3.14[土] 県立歴史博物館 ☎076-262-3236

2.21[土] 土曜講座 13:30~15:00

無料・申込不要

28[土] 県立美術館 ☎076-231-7580

2.23[月・祝] 和紙を漉いてつくるミニ屏風

有料・Web申込

10:00~12:00、13:00~15:00

いしかわ生活工芸ミュージアム ☎076-262-2020

3.1[日] 大画面8KとVRで迫る! 「名物大典太」

要観覧料・申込不要

10:00~10:50、11:00~11:50

県立美術館 ☎076-231-7580

3.7[土] 春の夜間開館「十七夜月(かのう)編」

要入館料・申込不要

18:00~20:00(最終入館19:30)※17:00~18:00は一時閉館

鈴木大拙館 ☎076-221-8011

3.14[土] バウムウエルカムDAY

無料・申込不要

10:00~16:00(予定) 定員: 140名(映画上映のみ)

県立図書館 ☎076-223-9565(ガイダンス番号③)

3.20[金・祝] 「春の茶会」 10:00~16:00

有料(1,200円)・要申込

中村記念美術館 ☎076-221-0751

1月27日(火)受付開始

3.20[金・祝] こどものとも70周年・小風さちさんトークイベント

無料・Web申込(先着順)

『「お話がうまれるまで」"こどものとも"を中心に』

14:00~15:30

県立図書館 ☎076-223-9565(ガイダンス番号③)

3.22[日] トキと身近な動物たちを知ろう

無料・Web申込(先着順)

~いよいよ今年、能登でトキが放鳥~ 14:00~15:00

県立図書館 ☎076-223-9565(ガイダンス番号③)

金沢  
レトロ建築見学会

毎週土・日曜日(10:00~16:00)開催  
詳細はHPをご確認ください。



無料・申込不要

相互  
割引

相互割引を  
ご利用ください!

主催展覧会の半券を  
提示すると、割引料金  
でご利用できます。



詳細はHPを  
ご確認ください。

金沢の文化スポットを満喫

文化の森  
おでかけパス

金沢市中心部の文化施設に2日間1,000円でどこでも入場できます。

詳細はHPを  
ご確認ください。

